



芸術書・人文書ご担当者御中 里山社・新刊 ツバメ出版流通取扱

里山社
SATOYAMA
SHA

⇒ご注文はツバメ出版流通まで

FAX 03-3721-1922

お問い合わせ：川人（かわひと） TEL 03-6715-6121

HP www.tsubamebook.com

mail info@tsubamebook.com

2018年2月26日刊

⇒内容に関しては里山社（清田）まで

HP: www.satoyamasha.commail mail: kiyota@satoyamasha.com

TEL 044-712-4100 FAX 044-712-4104

『ジェンダー写真論 1991-2017』

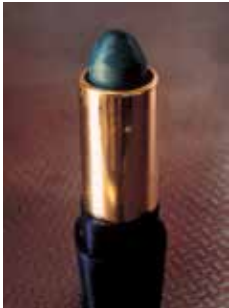
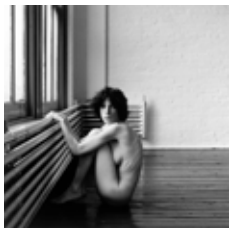
著：笠原美智子

ある人がかつてわたしに、フェミニズムとは究極的には「愛」なのではないかと語ってくれたことがある。それぞれの多様さ、曖昧さを引き受けながら、いかに理解し合えるか。

女性やLGBTの写真家、現代アート作家の表現を探るテキスト、決定版。

東京都写真美術館の学芸員としてジェンダーの視点から写真、現代アートと社会の関わりを問い続けたパイオニアである著者の、1991～2017年にかけてのテキストを豊富な図版と共に収録。ジェンダーの歴史を追いながら、ダイアン・アーバス、ロバート・メイプルソープ、シンディ・シャーマン、トリン・T・ミンハ、石内都、森栄喜、やなぎみわ、鴻池朋子他、女性やLGBTのアーティストたちが社会で何を感じ、作品として昇華したかを社会学的視点と美術評論を融合した明晰な文章で解き明かす。

笠原美智子：1957年長野県生まれ。83年明治学院大学社会学部社会学科卒業。87年シカゴ・コロンビア大学大学院修士課程修了（写真専攻）。東京都写真美術館、東京都現代美術館にて学芸員を務め、日本で初めてのフェミニズムの視点からの企画展「私という未知へ向かって 現代女性セルフ・ポートレイト」展（91年）を皮切りに、ジェンダーの視点からの企画展示を多数企画。著書に『ヌードのポリティクス 女性写真家の仕事』（筑摩書房、98年）、『写真、時代に抗するもの』（青弓社、02年）他。



ジェンダー写真論
1991-2017



笠原美智子

装丁：服部一成
本体価格 2,700 円 + 税
四六判／並製本
416 頁＋口絵カラー 16 頁

「女性ヌードの身体を被写体にして自らの性的幻想を女性の美や表象と嘯く異性愛男性写真家や、1990年代の初めに出現した女性作家たちを「女の子写真」と呼んで恥じない、差別的でミソジニックな視線。学芸員のわたしは続けざまにジェンダーの視点からの展覧会を企画・実施したが、この頃のわたしを突き動かしていたのはこうした状況への怒りだったと思う。」

CONTENTS【世界篇】民族とセクシュアリティ

セルフ・ポートレイトで規制の女性イメージを解体する／ダイアン・アーバス小論／“ヌード写真”から身体を解放せよ／エイズをめぐる表現／人種、階級とジェンダー／アナ・メンディエタが示した多文化アメリカの可能性／インドの変化し続ける写真家、ダヤニータ・シン

CONTENTS【日本篇】戦後と高度経済成長とジェンダー

石内都に見る戦後日本の「記憶」／日本現代美術における女による女のセクシュアリティ再考／やなぎみわ作品にみる現代日本女性の意識／わたしたちの身体はまだ“戦場”のままか／森栄喜の拡大家族／「失われた20年」と女性写真家の表現／囚われの荒木

書店印（番線）	『ジェンダー写真論 1991-2017』	ジェンダー関連既刊書籍も好評発売中！ 「プロレス少女伝説」「同性愛者たち」（第1集）、「十四歳」（第2集）など、90年代、「性」の周縁で生きる人々を「隣人」として瑞々しく描く傑作ノンフィクション！		
	四六判・並製 416頁＋カラー 16頁 本体価格 2,700円＋税	『井田真木子著作撰集』 ISBN: 978-4-907497-01-9 C0095	本体価格 3,000円＋税 四六判 並製 576頁	冊
ご担当者様	ISBN: 978-4-907497-07-1 C0072	『井田真木子著作撰集 第2集』 ISBN: 978-4-907497-02-6 C0095	本体価格 3,000円＋税 四六判 並製 592頁	冊

※ツバメ出版流通を通じて、すべての取次ルートに対応しています。返品常時可能（版元・清田了解済）は返品不要です。直取引は清田までお願いします。